



戦略財務情報システム

FY2

FX2は、 黒字決算実現のための 最強の業績管理ツールです!

戦略財務情報のリアルタイムな提供により、経営者の迅速な意思決定を支援します。

FX2の特長

多くの経営者から高い評価をいただいています

①全社の最新業績を即座につかめます。

最新の「全社業績」を3秒以内で把握でき、リアルタイムな業績管理体制の構築を支援します。

②経営改善のヒントを提供します。

「変動損益計算書」をもとに、「商品/市場戦略」と「業績管理」の成果を分析できます。

③「問題点発見」と「原因究明」が可能です。

問題点発見は「順位表」、原因究明は「ドリルダウン」により的確な計数管理を支援します。

④当期決算(着地点)の先行き管理ができます。

黒字決算実現に向けたアクションプラン(打ち手)を早期に検討できます。

⑤部門別業績管理体制の構築とPDCAサイクルの定着が図れます。

組織に合わせた部門別業績管理体制を構築し、PDCAサイクルの定着による黒字決算のための仕組み作りを支援します。

⑥経理業務の合理化により、「迅速」かつ「正確」な月次決算を支援します。

日々の経理業務を合理化し、月次決算の早期化を支援します。

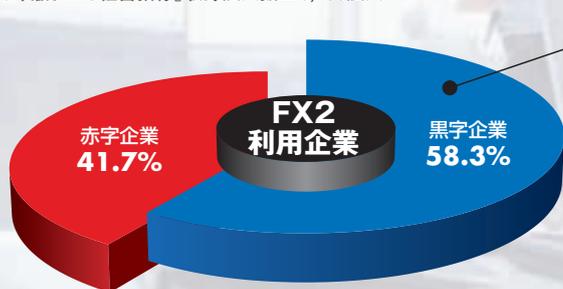
⑦「法令遵守(コンプライアンス)」と「内部牽制」に貢献します。

消費税法の「仕入税額控除の記帳要件」を充足し、電子帳簿保存法に完全対応しています。
また、ユーザごとのきめ細かなアクセス管理により、「内部牽制」に貢献します。



『TKC経営指標』のデータで見るFX2黒字企業割合

平成19年版『TKC経営指標』収録法人数228,168法人



58.3%が黒字企業

FX2利用企業の平均

※国内の黒字決算法人割合は約33%
FX2導入企業の
黒字決算割合は**約60%**です!

『TKC経営指標』（発行：TKC全国会）は、TKC全国会に加盟する職業会計人（税理士・公認会計士）が、その関与先である中小企業に対して、毎月企業に向いて行う「巡回監査」と「月次決算」により、その正確性と適法性を検証した会計帳簿を基礎とし、その会計帳簿から作成された「決算書」（貸借対照表・損益計算書）を基礎データとしております。

なお、これらの決算書はすべて法人税申告に用いられたものとなっています。対象企業数は、平成19年度版で933業種、228,168社に達しています。

※国税庁「会社基本調査結果(税務統計から見た法人企業の実態)」(平成17年度)

FX2フルメニュー

● 経理担当の支援

● 経理業務の合理化

● 適正申告(特に消費税)に役立つ機能

● 経営者支援

● 業績管理

● 黒字決算

● 役立つ機能

TKC戦略経営者支援システムのラインアップ

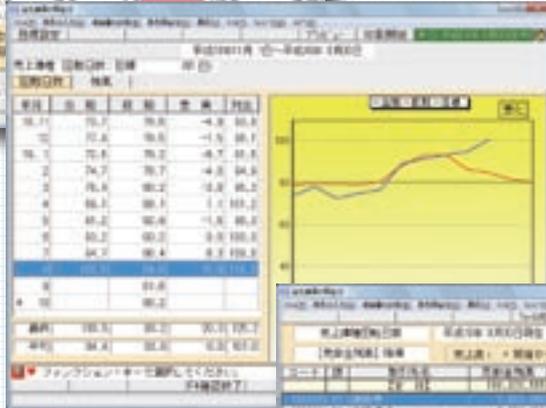
「TKC戦略経営者支援システム」は、リアルタイムなマネジメント情報の提供により、「黒字決算」を持続させる経営体質への転換を支援します。また、会社の業務をトータルにサポートするシステムラインアップを取り揃え、貴社の健全な発展と業務効率の向上に貢献します。



「問題点発見」と「原因究明」が可能です。

「売掛金の回収状況が悪い」等の問題点発見後、原因究明(ドリルダウン)型の問い合わせ機能により、原因を究明します。原因究明後、うち手を講じ、改善に着手できます。

売掛金の回収状況が悪い



いつから悪化したか?

どの得意先か?

キャッシュフロー経営に最も重要な経営指標

1. 売上債権
2. 買入債務
3. 棚卸資産

の回転日数が即座にわかります。

「売掛金の回収状況が悪い」または「売掛金が多い」等の問題点がある取引先を、「順位表」で発見できます。

当期決算(着地点)の先行き管理ができます。

最新実績をもとに未経過月の予測を行い、当期決算の目標金額を算出します。黒字決算を実現するためのアクションプラン(打ち手)を早期に考えることができます。

「予測値」の入力方法

様々な角度から着地点のシミュレーションを行うことができ、黒字化に向けた打ち手を早期に検討できます。

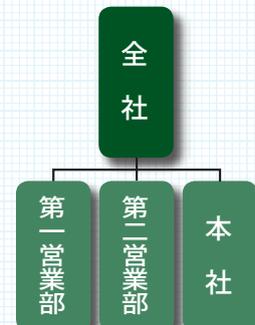
業績管理レベル

部門別業績管理体制を構築し、PDCAサイクルの定着が図れます。

企業の組織体制に合わせて部門を設定できます。

全社の最新業績

項目	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	当期純利益
1 売上高	207,888	44.8	93,652	96.5	327,863
2 売上総利益	91,837	44.2	40,329	43.1	140,000
3 営業利益	4,888	2.3	3,888	4.0	10,000
4 経常利益	11,177	5.3	11,177	11.6	36,177
5 当期純利益	11,177	5.3	11,177	11.6	36,177



※FX3・FX4では、さらに階層別に部門を管理することができます。

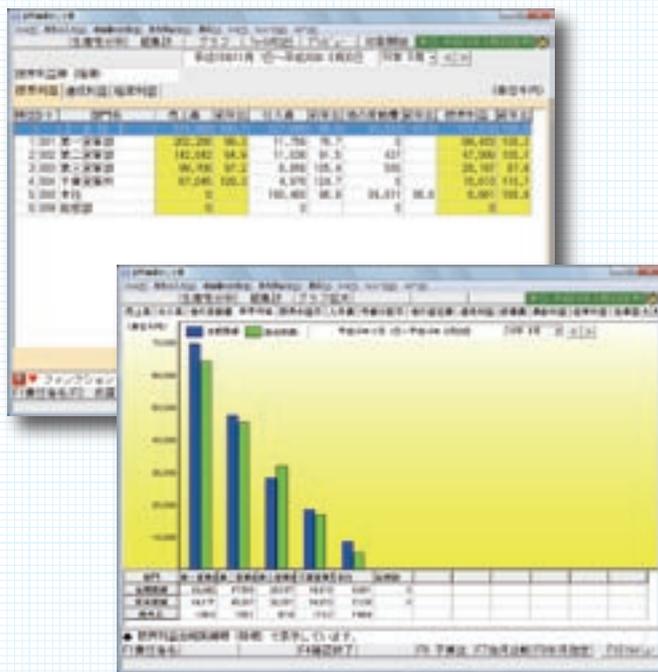
第一営業部

第二営業部

本社

部門ごとの「売上高」「限界利益率」「固定費」「経常利益等」の状況を、経営者や部門責任者がタイムリーに把握できます。また、策定した当期予算の部門別達成率や部門業績のランク表等をグラフで分析でき、予算達成に向けた有効な戦略を立案できます。

部門業績ランク表

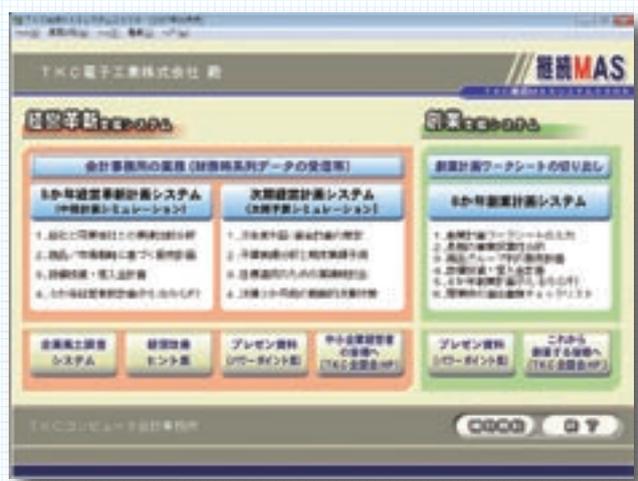


部門業績報告書

項目	実績	予算	達成率	差異
売上高	100,000	100,000	100%	0
売上総利益	45,000	45,000	100%	0
営業利益	45,000	45,000	100%	0
経常利益	45,000	45,000	100%	0
当期純利益	45,000	45,000	100%	0

部門別業績について、その業績となった原因と業績改善の打ち手を部門責任者に対して報告させることができます。結果、幹部社員の教育につながります。

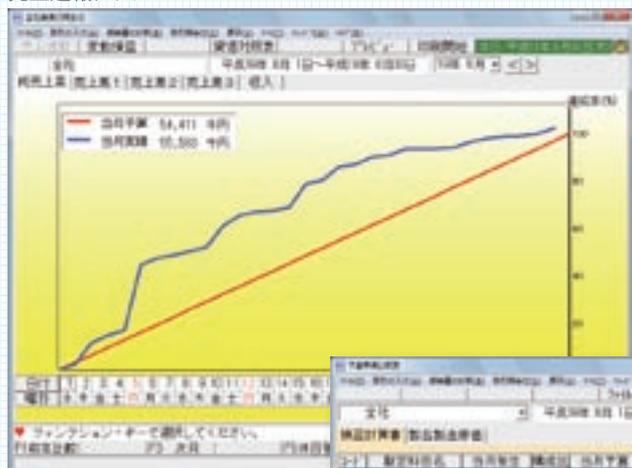
TKC継続MASシステムで全社（部門別）の予算策定をTKC会員事務所がご支援します。



『金融検査マニュアル 別冊(中小企業融資編)』の考え方にに基づき、「5か年経営改善計画」を策定します。策定した「5か年経営改善計画」を「短期経営計画」に落とし込むことにより、「月次予算」を策定できます。

TKC継続MASシステムで策定した予算はFX2に登録でき、日々ベースで予算に対する実績の推移を検証できます。

売上速報グラフ



「全社」及び「部門別」に予算実績対比ができます。業績検討については、毎月の巡回監査時にTKC会員事務所がサポートします。

予算実績比較表

部門別利益管理表



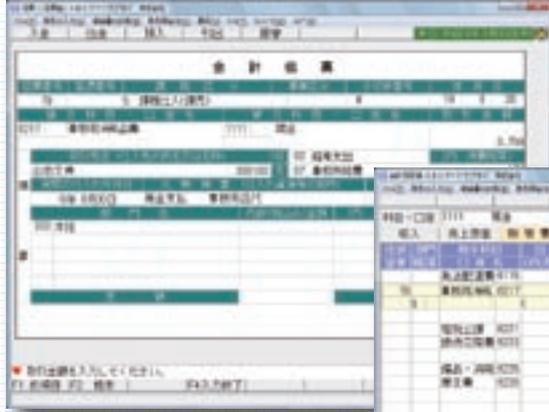
業務執行レベル

経理業務を合理化し、「迅速」かつ「正確」な月次決算を支援します。

■日々の経理業務は簡単

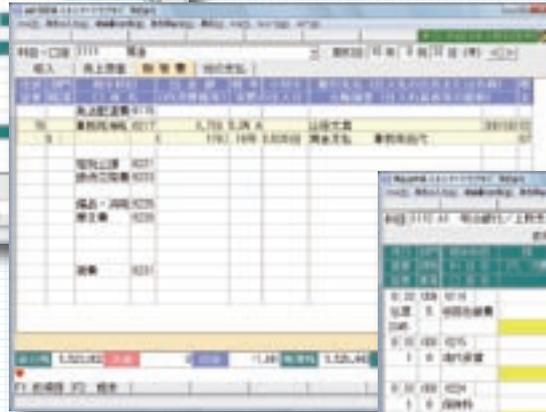
仕訳の入力は「会計伝票」「会計日記帳」「現金(預金)出納帳」の形式で入力できます。

会計伝票



貴社の帳簿体系に合わせた入力形式を選択でき、現在利用中の帳簿イメージそのままに入力できます。

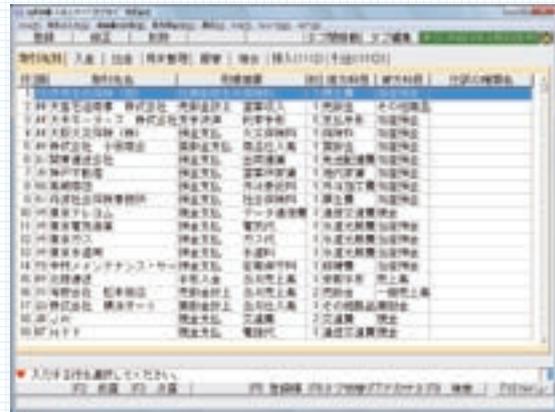
会計日記帳



預金出納帳



仕訳辞書



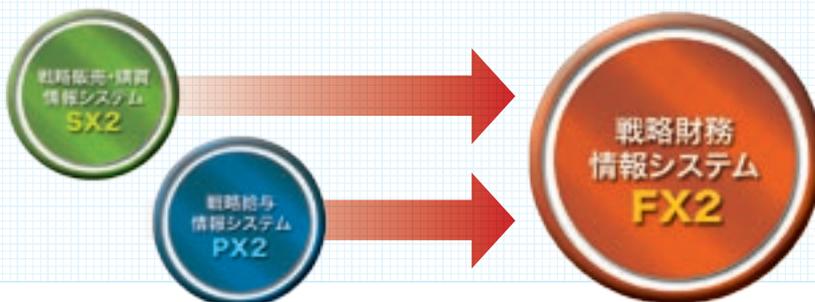
定型的な取引は、仕訳辞書にあらかじめ登録することで、一覧画面から選択するだけで伝票入力完了します。

●必要な帳表がいつでも印刷できます。



■「戦略販売・購買情報システム SX2」「戦略給与情報システム PX2」との連動

SX2との仕訳連動機能により、売上・仕入データおよび入金・支払データを仕訳データとして取り込みます。同様にPX2で作成された給与に関する仕訳データをFX2に取り込むことができ、経理業務を合理化できます。



同一パソコンで利用の場合は、FX2起動時に仕訳データを自動的に読み込みます。

「法令遵守(コンプライアンス)」と「内部牽制」に貢献します。

■ 法令等へ完全準拠

◎消費税法

消費税法に定められている仕入税額控除の適用要件(消費税法第30条)となる帳簿の記載事項を完全に網羅します。また、勘定科目ごとに取引事例に応じた消費税課税区分を自動表示し、正確な伝票の入力を支援します。

◎会社法

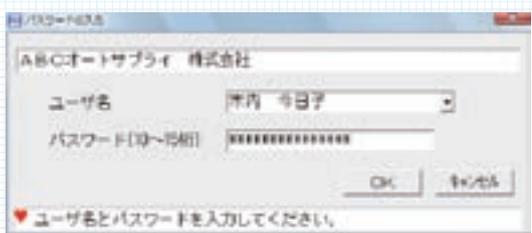
TKC会員事務所の月次巡回監査により、会社法に規定された「適時に、正確な」会計帳簿の作成を支援します。

◎電子帳簿保存法

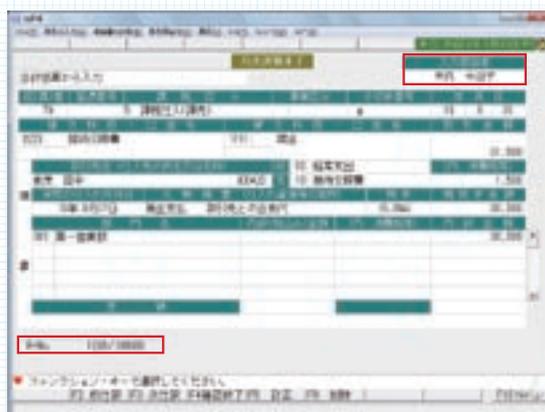
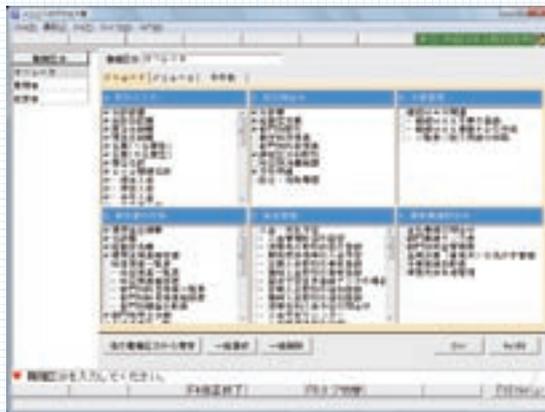
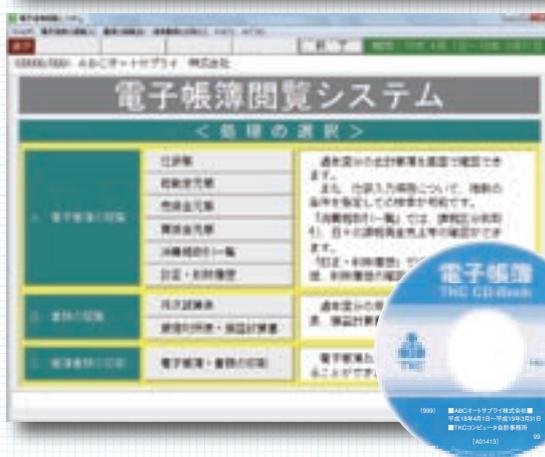
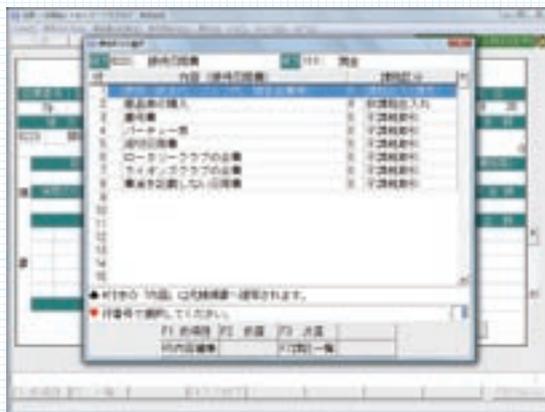
TKC統合情報センターに伝送されたデータにもとづき、「仕訳帳」と「総勘定元帳」を事業年度ごとにCD-Rに格納して提供します。提供された「電子帳簿(TKC CD-Book)」は、電子帳簿閲覧システムでいつでも確認可能です。

■ 内部牽制

FX2を利用するユーザごとにパスワードを設定し、システムの起動を制限できます。また、ユーザの職種区分に応じて、閲覧できる画面や利用できる機能を制限できます。



「入力担当者」と「R-No.(入力番号/入力年月日)」を仕訳ごとに記録します。「会計帳簿をいつ誰が作成したか」を証明でき、不正防止に役立ちます。



トップのための戦略情報



「トップのための戦略情報」として経営者に必要な「利益」「売上」「資金」の情報をFX2、SX2、PX2から抽出し、いつでも確認できます。

ピア・ツー・ピア

簡易なLAN環境により、メインとなるパソコン(マスターPC)の他、入力専用のパソコン(ピアPC)からの分散入力を可能としたシステムです。また、社長専用PCでは「トップのための戦略情報」を登録することで、経営者のための情報をいつでも確認できます。

社長専用PC



マスターPC



ピアPC(入力専用)



月刊誌『戦略経営者』無償プレゼント

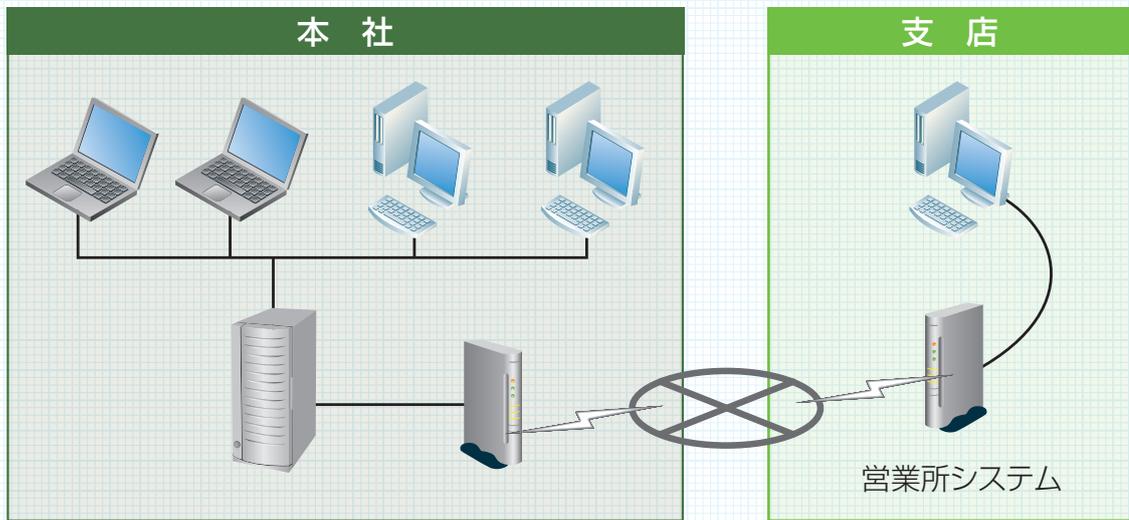


『戦略経営者』は中堅・中小企業の経営者向けの経営情報誌です。

FX2等の利用企業様に、毎月無償で提供しています。

『戦略経営者』では、FX2等のユーザー事例を毎月掲載しており、システム活用の参考としていただけます。

FX3は、FX2の機能に加え、複数のクライアントパソコンからの同時入力、問合せを可能としたクライアントサーバ型のシステムです。より強化された業績管理機能により、経営者の的確な意思決定を強力にサポートします。

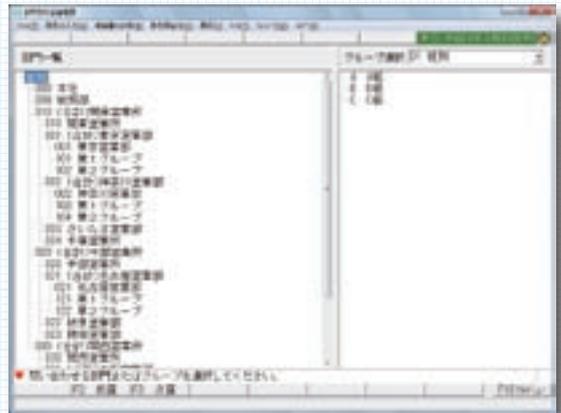


組織に合ったフレキシブルな部門業績管理を実現

- ①部門の階層別の業績管理が可能です(30階層まで)。部門名の登録
- ②地域別、商品グループ別等のセグメント別に任意の部門をグルーピングした業績管理単位を登録できます。
- ③組織再編成による部門の統廃合はドラッグ&ドロップで簡単に行えます。過去残高及び期中仕訳明細もそのまま移動します。
- ④部門共通費は任意に指定した配賦基準で自動配賦します。また、多段階に配賦することも可能です。

目的の異なる複数予算による予算実績対比

- ①「目標予算」「外部公表予算」「部門管理予算」等、目的の異なる複数の予算を自由な名称で部門別に登録できます。
- ②登録されたそれぞれの予算について、実績と比較できます。



充実した入力機能により迅速な月次決算と内部牽制を支援

複数担当者による分散入力が可能となり、業務の集中を防ぎます。また、「月次仕訳辞書」機能により、毎月、定期的に発生する仕訳の固定的な項目を事前に登録し、一括で入力処理することができます。入力した伝票は、伝票ごとに入力担当者が記録されるため、内部牽制に役立ちます。

万全なサポート体制

FX3導入にあたっては、株式会社TKCと「運用保守契約」をご締結いただきます(必須)。基本サービスとして専用のヘルプデスクを設置し、システム運用に関する疑問点や操作に関するご質問を電話とFAXで受け付けています(有料)。

システムの立ち上げから運用まで、サポート体制は万全です。

①導入したその日から稼働します。

システム導入から運用開始までに必要なセットアップは当会計事務所が実施します。
貴社への納品と同時に、システムを利用開始できます。

②レンタル制が最新のソフトを保証します。

FX2はレンタル制を採用しています。ソフトウェアのレベルアップに伴う費用は一切発生しません。
また、法令改正等にも迅速に対応します。

③貴社に合わせて専門家がソフトをセットアップします。

FX2の導入・設定(マスターセットアップ等)を、当会計事務所の専門スタッフ(OAコンサルタント)が
貴社の処理方法や管理目的に合わせてきめ細かく実施します。

④継続したサービスが受けられます。

FX2はシステムの利用範囲の拡張を段階的に進められます。このため、システムの運用に関する
コンサルティングを継続的に実施し、システムの活用を支援します。

TKCシステムは、「FX2」から「電子申告」まで“一気通貫”を実現しています。



システムの利用環境

ソフトウェア (FX2・FX3)

月間取引伝票枚数	無制限
手形明細件数	無制限
元帳摘要	自動摘要 登録済
	標準摘要 登録済
	専用摘要 無制限
仕訳辞書	無制限
取引先登録件数	999,999 件
部門設定可能数	999 件

ハードウェア (FX3 サーバ)

OS	Windows Server 2003 (SP1 以上)	Windows 2000 Server (SP4 以上)
MPU	Xeon 3GHz 以上 (注1)	
メモリ	2GB 以上 (注2)	
ディスプレイ	SVGA (800 × 600) 以上	
動作可能スペック: (注1) Pentium III 1GHz 以上、(注2) 1024MB 以上		

ハードウェア (FX2・FX3 パソコン)

OS	Windows Vista (注3)	Windows XP
MPU	Core 2 Duo 1.66GHz 以上 (注4)	Pentium4 3.20GHz 以上 (注5)
メモリ	2GB 以上 (注6)	512MB 以上 (注7)
ハードディスク	258MB 以上 (データ領域は別途必要)	
ディスプレイ	SVGA (800 × 600) HighColor (16ビット) 以上	

対応する OS: (注3)FX3が対応するEditionはBusiness、Enterprise、およびUltimateです。
動作可能スペック: (注4)CeleronM 410(動作周波数: 1.46GHz)と同性能以上、(注5)PentiumIII 600MHz以上
(注6)1024MB以上、(注7)256MB以上



株式会社 TKC

〒162-8585 東京都新宿区揚場町2-1 軽子坂MNビル5F
TEL: 03-3235-5511
URL: <http://www.tkc.co.jp/>

TKC 戦略経営者支援システムの導入については、当会計事務所の専門スタッフ (OA コンサルタント) がご支援いたします。